

## 平成二十八年度定期総会

### 会長挨拶

本年度も、各種行事が予定されています。年間行事としては、花いっぱい運動、朝夕の声かけ運動、第3日曜日の地区美化活動とあります。

- これからの行事（5月の行事）
- 11日 狂犬病予防注射 15:30~16:00
  - 〃 第1回地区コミ協連絡会
  - 〃 婦人がん検診 手打地区コミ 8:00  
長浜診療所 13:00

23日 にこにこ教室 13:00~16:30

29日 下飯島分豚基地創設61周年記念式典



そして第三期地区振興計画に掲げている、旧西山小学校跡の石垣清掃、敬老会、区民運動会を柱として、イモ植え、イモ堀、夏祭り、十五夜綱引き、シャノーノーの保存、助八古道歩こう会など行います。

いずれの行事も地域のまちづくりに関与しています。活動をおしてみんなが仲良くして、安全で安心して暮らせる西山地区を目指しますので、本年もよろしくご協力くださいますようお願いいたします。

＊＊中村史傳さんが青少年育成部会の一員に加わり活動を共にすることになりました。よろしくお願い致します。



ボランティア活動

連休前の4月26日、貴重な時間をぬつて建設会社（長浜）によるボランティア活動が行われ、江川の堆積土に生えた草刈が行われました。誰も気がつかない間の出来事でした。ありがとうございました。

この上流、江尻橋までの堆積土の区間と、向井橋までの川岸を河川愛護活動できれいにしたいと思います。あわせて古町川下流域の川底の草刈も行います。おつて連絡をいたしますのでその節はご協力ください。



## 花見



少しづつ有名になりつつある助八古道へ県内から女性一人の訪問者がありました。5月3日雨と欠航のため5月4日の案内になりましたが、元気な歩いて戻って行かれました。

## 高齢者クラブのうごき

高齢者クラブによる花見の会が4月10日に計画されましたが、あいにくの雨になってしましました。

急遽花見の会場をおおし道からコミュニティに変更し、食事会に設定しなおされました。

急な変更にもかかわらず、また足元の悪い中を27名の方々が集まれたということです。

若い人達、高齢者のパワーを見習う必要があると主張しているように感じられます

## 総会

4月30日、高齢者クラブの総会が行われました。こちらは参加者28名。元気が一番です。



「喘ぎあえぎ 坂道越へし峠の上  
息吹き返す この水うれし」

## シリーズ 「瀬々野浦の石」 17

助八水と読み取れるでしょうか。自然石に文字を掘り込んだものです。  
これとは別に高札みたいなものに右の句が書かれていたのでしょうか。この句を覚えておられたのは加治木にお住まいの山下邦英さん(今年91才)。西山小学校昭和13年の卒業名簿にその名前がありました。「コミ協だより」に中継してくださったのはこの方の姪に当たる宮野記美子さんです。

助八水は宮野助八(明治9年4月17日生。昭和20年10月10日水害時に行方不明)さんが、掘り当てられた水で貴重な飲み水でした。「ミノオ」と呼ばれた峠に湧き出していた水です。峠は分水嶺の中でも低いところでしたから、その南側の割と高いところから水脈があつたのでしょうか。自身であつたため子孫はおられませんが妹さんの子孫はおられます。石に刻まれ名を残した助八さんの話でした。

## ゴールド集落支援市民活動補助金

補助金交付申請書は5月31〆切です。

事業計画書、収支予算書、構成員名簿、団

体の規約等が添付書類として必要です。

ゴールド集落活性化に結びつく市民団体に補助金が支給されます。

## 地域おこし協力隊

薩摩川内市が西山地域の地域おこしのため

に2名の協力隊員を公募しましたが、年度初め応募者がいませんでした。引き続き募集されるとのことですが皆さんのがり合いの方で西山地区の海山開発・商品開発等に興味をお持ちの方はおられませんか。おられたらぜひご紹介ください。

## 旧西山小学校石垣

下飯で2番目に設立(明治13年3月)された西山小学校は、明治35年～43年足掛け9年にわたり集落の総力をあげて石垣を築き上げてきた。今でも地域の人はこの石垣に愛着と誇りを持っている。いま地区コミは景観重要資産提案を行つていているところである。近々審議会が行われる。

## 天草採取について

天草の口が開きました。昨年は実施を見送りましたが、今年はやります。

天気と海の状態、実行する曜日などを検討してお知らせ致します。家を留守にした方も戸別受信機の点灯状態を見てお待ちください。